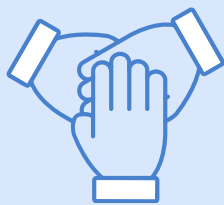


「強み」をいかした様々な課題解決と取組 8 選

1 利用料の減額・免除



低所得の方々を対象に、介護保険サービスや施設の食費・居住費の自己負担分を社会福祉法人として軽減する制度を実施しています。

2 生活支援体制整備事業への参画



住み慣れた地域の助け合いを進めるために「協議体」が設けられています。当法人職員が第1層（下松市）と第2層（久保地区）の協議体に出席しています。

3 サロン「ひだまり」の開催



高齢者の方々を対象に、交流や仲間づくり、健康維持を目的としたサロンを施設で開催しています。気軽に集い、楽しく安心して過ごせる場を提供しています。

4 くぼあいあい号への協力



地域の交流支援事業として「くぼあいあい号」の運行に協力しています。デイサービスセンターの車両を活用し、職員が交代でドライバーを務めています。

5 中学生の福祉体験学習



地元中学生の福祉体験学習を積極的に受け入れ、ふれあいや認知症サポーター養成講座、高齢者疑似体験などを通じて介護・福祉への理解を促しています。

6 ソーシャルワーク実習



社会福祉士をめざす学生のソーシャルワーク実習を受け入れています。利用者支援や地域福祉の現場を体験し、相談援助職としての実践力を養う機会を提供しています。

7 介護実習



介護福祉士をめざす学生の介護実習を受け入れています。日常生活支援やケアの現場を通じて、介護技術や高齢者理解を深め、介護職としての成長を支援しています。

8 職員による講師派遣



職員を講師として派遣し、小・中学校の出前授業で次世代への理解を広げるとともに、福祉人材確保等のセミナーを通じて関係者へ情報提供を行っています。